

今大会を顧みて

日本教職員バドミントン連盟

副会長 稲石 一雄

今回は27年振りに愛知県での開催でした。前回は豊橋市で私が東京都連盟の理事長になった年でした。この時の団体戦は一般男女と成壮年男子の3種目でした。個人戦の男子は60歳以上単複、女子は30歳以上単複までです。今はずいぶん種目が増えました。しかし教職員連盟の発展を考えたら、もっと種目を増やすことが必要かもしれません。種目を増やすと運営上や費用の点で開催地に負担をかけることがあるので、そこが考えどころなのですが。豊橋大会は混合ダブルスの最後の年でした。混合ダブルスの優勝杯が、今の総合優勝の文部科学大臣杯です。

今回は3つのアリーナが一つに繋がっていて、しかも近いので運営はとても楽でした。また面数も多く、進行もスムーズでした。会場では東京オリンピックの応援イベントとして「シャトルピジョンチャレンジ」が行われていました。使用済みのシャトルを使って鳩を作るといいうものです。(中にはきれいなシャトルがあって、もらっていきたくて思いましたが…)簡単に作れるということでしたが、人間性が現れるとか、上手いとか、鳩に見えないとか、ワイワイ言いながら作ってみました。最終的に300羽ほどになりました。いい応援イベントでした。

今回は愛知県が総合優勝しました。開催地が総合優勝に輝いたのは48回兵庫県、53回東京都について3度目です。素晴らしい結果です。愛知県は団体戦2種目を制し、個人戦も10種目において入賞しています。個人戦では一般の部は男子で岐阜の黒田選手が単複を制し、女子もまた兵庫の山本選手が単複を制しました。その他の個人戦でも新たなチャンピオンが何人も誕生しました。新しい選手が会場し、上位に顔を出した選手もいます。何年も上位まで勝ち上がり、安定した力を見せてくれる選手もいます。参加することに意義を見つけて、毎年参加している選手もいます。それぞれが切磋琢磨し、大会を盛り上げてくれるのはうれしいことです。来年度は新しい種目が試行されます。多くの参加者があることを祈っています。

最後になりましたが、今大会を開催するにあたってご尽力を頂いた愛知県の皆様にご挨拶申し上げます。



稲石作の鳩



鳩を作る帰山理事と前田理事



鳩を作る高校生たち